



Rotary
International

2023-2024年度 ガバナー 伊藤 三之



山形北ロータリークラブ会長
小関 眞一

国際ロータリーのテーマ



2023-2024年度
国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

2800地区のテーマ

ロータリーを語ろう
そして ロータリーを楽しもう

山形北ロータリークラブのテーマ

ロータリーを好きになり、
ロータリーをおもしろくする

会長/小関眞一 幹事/伊藤 誠
事務所/山形市香澄町2-9-21 ㈱メコム気付 TEL 090-1445-4120 FAX 642-1618

56
国際ロータリー第2800地区
山形北ロータリークラブ

きょうの例会

第2644回

2024年(令和6年) 6月27日 No. 37

最 終 例 会

一年を振り返って

小関 会長



一年を振り返り

赤い糸を感じます。三之ガバナーが糸を歌いますが、赤い糸により引き寄せられたのか。

2020年2月に全国の会長を退任しました。その後、日産販売協会も2020年6月に退任しました。自販連と日産協会各々理事相談役として、自販連は2022年まで日産は2024年まですべては終了することになりました。2020年度伊藤明彦年度のクラブ協議会に向けて、浅黄パスト会長が動き私を指名するために、白羽の矢が立ち撃ち落とされました。2023年百年に一度のニッサンの年として、偶然ではなく必然と思い承諾しましたが、伊藤三之ガバナーを排出する2023年度にもなりますので、私はロータリー歴は長いですが、知識はないので幹事に掛かっているの、絶対に出来る幹事をお願いするのが条件だと。お願いして伊藤誠幹事が紹介されました。生まれも、私は2月11日と伊藤誠さんは2月12日足すと23日。子供も同じく双子で苦労は共通している。浅黄パスト会長が絶対の太鼓判を押して頂きましたので引き受けました。2020年10月頃でしょうか。なぜか、指名委員会で電話を貰って返事をした記憶がなかったで、先ほど浅黄さんからききましたが、間違いなく電話をして返事をしたそうです。

思い起こせば、2013年度今から10年前の

奥山忠道会長の時幹事を命ぜられ、忙しい中真面目に幹事を務めたと思います。57歳の時でした。それから、2016年に全国の日産販売会社の会長になって、4年後の2020年には全国の日本自動車販売協会連合の会長になる事で進んでいましたが、輪番のメーカーから人選を出せなくなり2年早く拝命する事になったのが、2018年コロナ化が始まる丁度2年前でした。お陰様で、日中友好親善大使を務め海外遠征も出来て勉強になりました。また、自販連が60周年に当り記念式典行事も出来ました。2020年に役目を終えたことで会長の話も来て2023年度も有ってめぐり合わせだと思います。2020年東京オリンピックの時に会長を引き受けていたら2023年度の会長はなかったと思います。

2021年度小野会長年度になり、副会長を拝命しましたが、コロナが猛威を振るってロータリー活動はあまりなかったと思います。2022年度後藤寛会長になり、会長エレクトを拝命しました。次年度に向けて新しい組織の人選立案お願いと段取り等で忙しくなりましたが、伊藤誠幹事のお陰で無事にクラブ協議会を終えることが出来ました。しかし、コロナも下火になり、活動が活発になって来て会費の問題。そして、例会場の問題出等が出て来て専門委員会を立ち上げ、パスト会長会で承認を頂き臨時総会に提出して会費は2023年から値上げする事が出来ました。例会場についても専門の委員会を立ち上げパスト会長会でご賛同を頂き、2023年度に臨時総会を開催してご承認を頂きました。ガバナー排出の事業の中色々となりましたが、そつなくこなしてきたとおもいます。

<裏面へ>

次週の例会

ガバナー公式訪問

7月4日(木) p.m.0:30 ホテルメトロポリタン山形

会長挨拶 小関 眞一 君

最大のイベントは11月11-12-13日の地区大会で、何度も何度も集まり打ち合わせをした結果が山形北クラブの結束力と実行力を発揮して大成功に終わりました。

この時ほど、本当のロータリアンとしての所作が出るイベントだと思いました。

私の師匠は、宮本武蔵とっておりますが、好きな言葉に、剣も桑なり、桑も剣なり。土にいて乱を忘れず、乱にいて土を忘れず。

分によって一に帰る。また常に世々の道にたわがざる事剣も桑も一生懸命しないと。正常な時も異常な時も本質正しいことを忘れない。

常に初心を忘れないで凡事徹底して、誠実に生きる事。

今の時代、監視カメラがいたるところにある時代のような気がします。

ロータリーの超我の奉仕は優しさではないか

この哲学は「超我の奉仕」の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践理論の原則に基づくものである。と言われております。

2023年度伊藤三之ガバナーを輩出した年度に会長を拝命させて頂きありがとうございます。ロータリーは不良会員として、汚名を返上できたと思います。来週最後となりますが、今年度は38回の例会で34回出席できました。委員会の打ち合わせも数多く参加して休刊日を設けないと体調を維持する事が大変でした。

伊藤三之ガバナーの勢力的な活動本当にご苦勞様でした。ありがとうございました。

各委員長の皆様ニッサン年度に合わせた目標もありありがとうございました。ガバナー賞に向けてラスパートになります。最終年度までよろしくお祈りします。次年度の冨塚小山年度も盛り上げをお願いします。2023年の伊藤誠幹事はじめ各委員長並びに委員の皆様。本当にありがとうございました。



米山奨学表彰の
小山君、小野君、水上君



新入会員の
原田英樹君
ソニー生命保険(株)
山形支社

ニコニコBOX

- ・小関眞一君…来週もありますが、無事にニッサン年度を終える事が出来そうです。感謝申し上げます。明日21日山形日産第64期日産プリンス第54期株主総会が開催されますが、問題なく総会を終えることにニコニコします。
- ・山科専一君…自己申告(代理)
- ・國井誠君…どうもっす!「順風満帆」小関・伊藤丸楽しい一年をありがとうございました。
- ・服部彰彦君…小関会長、伊藤幹事、一年間お疲れ様でした。ありがとうございます。
- ・本多信昭君…山科委員長、県シニアゴルフ選手権優勝おめでとうございます。
- ・長井RC伊藤様
- ・伊藤誠君…1年を振り返ってをお聞きいただきましてありがとうございました。
- ・伊藤三之君…小関会長、伊藤幹事本当にご苦勞様でした!長井RC伊藤さん、ようこそ!
- ・冨塚充君…小関会長、伊藤幹事1年間御苦勞様です。原田さんの入会に感謝致します。
- ・小野和行君…小関会長、伊藤誠幹事、一年間大変お世話様でした。
- ・青山登君…小関会長、伊藤幹事、一年間お疲れ様でした。山科さんおめでとうございます。
- ・小山裕久君…小関会長と伊藤幹事ニッサン年度お疲れ様でした。有意義な1年間でした。ありがとうございます。
- ・水上進君…小関会長、伊藤幹事、伊藤三之ガバナーを輩出した年度において、大変な御苦勞もあつたでしょう。1年間北RCを導かれご苦勞様でした。ありがとうございます。
- ・石井堯生君…小関会長、伊藤幹事一年間ありがとうございました。感謝いたします。
- ・武田幸太郎君…小関会長、伊藤幹事1年間ご苦勞様でした。
- ・中村勝義君…小関会長、伊藤幹事一年間御苦勞様でした。感謝お礼申し上げます。
- ・伊藤明彦君…小関会長、伊藤幹事、1年間ありがとうございました。
- ・舟越正之君…小関会長、伊藤幹事1年間お疲れ様でした。
- ・柿崎正樹君…小関会長、伊藤幹事大変1年間お疲れ様でした。感謝申し上げます。
- ・須藤雅人君…小関会長、伊藤幹事一年間お疲れ様でした!ありがとうございます!!
- ・中村恒一君…先週例会にてポールハリスフェローのバッジを頂き、ありがとうございました。
- ・菱沼充好君…山科さん山形県シニア選手権優勝おめでとう。
- ・櫻井靖君…新入会員原田さん、ご入会おめでとうございます。
- ・野村百合子君…小関会長、伊藤幹事、一年間有難うございました。
- ・浅黄敬之君…小関会長、伊藤幹事1年間お疲れ様でした。
- ・岡誠司君…小関会長、伊藤幹事1年間大変お疲れ様でございました。
- ・酒井貞昭君…小関会長、伊藤幹事、1年間おつかれ様でした。ご指導ありがとうございました。
- ・鈴木吉彦君…小関会長、伊藤幹事、一年間ご苦勞様でした。
- ・佐藤修君…小関会長、伊藤幹事、1年間お疲れ様でした。
- ・有海広吉君…小関会長、伊藤幹事、一年間ご苦勞様でした。
- ・六澤博君…小関会長、伊藤幹事、お疲れ様でした。
- ・伊藤淳君…小関会長、伊藤幹事、一年間お疲れ様でした。

本日出席	会員総数	84名	出席会員数	54名
------	------	-----	-------	-----

ホームページアドレス <http://yamagatanorth-rc.jp/>

月曜日	火曜日	水曜日	金曜日
山形西 山形グランドホテル 山形イブニング*パレスグランデール	山形南 パレスグランデール 山形中央 ホテルメトロポリタン山形	山形 山形グランドホテル	山形東 ホテルメトロポリタン山形

[★は夜間例会(山形・山形中央は5週のみ)]

● 近隣クラブ例会案内 100%例会にご協力下さい。 欠席したらメイクアップして下さい。

一年を振り返って

伊藤 幹事



「どうもっす！」一度は言っ
て見たかった挨拶でした(笑)
改めまして、幹事の伊藤です。

私から一年を振り返ってとい
うことで、大きく2つに分けて

お話しさせていただきます。

ひとつはクラブのことについて、二つ目は自
分のことについてです。

まずクラブのことについてですが、一年と言っ
ても、準備期間も入れるとほぼ2年間、幹事と
して関わったかと思えます。

その期間、どうしたらニッサン年度の方針で
ある「ロータリーを好きになり、ロータリーを
おもしろくすることができるか？」を考えなが
ら幹事の職を担当してきました。

いよいよニッサン年度が船出という時に、「会
費の値上げ」と「例会場変更」というとてつも
なく重たい事案が舞い込んだりして、私にとっ
てはフェアリディZにのってスタートからフル
スロットル状態だったこともありましたが、そ
んな中クラブを運営するに辺り、具体的には3
つの重点課題に沿って進めてきました。

- ①委員会活動の活性化 ②充実した例会づくり
③ガバナー方針と会長方針との共有です。

充実した例会にするには、例会出席者を増や
すことと考え、まずは委員会活動に多くの方に
出席してもらいたいと思い、6月～7月に向け
て各委員会を開催していただき、会長から委員
会に方針等をお伝えしていただきました。

特に、9個のガバナー賞の数値目標を全数達
成しようということや、その他委員会ごとに設
定していただいた数値目標を達成しようという
ことでした。

これはただ単に数値をクリアすればよし！と
するのではなく、各委員会がこの数値目標の達
成に向けて、色々話し合い、考え合うことを繰
り返し交流を深めることで、ロータリーを好き
になり、ロータリーをおもしろくすることにつ
ながると思いました。また、例会に参加が難し

い会員でも、委員会に参加していれば、例会に
久しぶりに参加する時にでもハードルが下がる
のではないかと思います。

特に印象に残っていることは、地区の公式
lineアプリ登録率80%を達成するために、「ど
うもっす山形北RC」のグループラインをつくっ
た時に、その日のうちに半数の方がグループに
入り、数日中には70名ほどの方が入ってもら
った時には、鳥肌が立つほど嬉しく、北クラブの
一体感を強く感じました。その後もクラブの情
報発信ツールのひとつになったと思います。

そんな目標達成という楽しみを得ながら進め
ていた最中に、ガバナー賞がひとつ追加になっ
た時には半分あきらめかけた時もありましたが、
なんとかガバナー賞総なめをいただけそうです。
現在その最終確認作業をしているところです。

また、その他の委員会ごとの目標も多くを達
成していただきました。その中でニッサンのゴ
ロ合わせの委員会独自の崇高な目標を掲げてい
ただいている、米山委員会、財団委員会、ニコ
ニコ委員会については、残り10日ありますの
で何とか最後まであきらめずにがんばっていた
だければ幸いです。

年間の活動を通して大きな課題もありました。
それは通常例会参加者を増やすことができな
かったことです。

今年度の通常例会の参加者平均は40名～4
5名と約50%の出席率でした。50～55名
の65%の出席率を目標にしてきましたが達成
することができず残念でした。

ガバナー公式訪問の時に、常に60名の例会
にして欲しいと指導いただき、その後、例会が
ない時に幹事報告をFAXしたり、どうもっす
山形北で情報発信をするなど、例会に参加しや
すくなる環境になると思い試みましたが、取組
み足りず申し訳ありませんでした。

ここからは次に自分のことについてです。

今年度はクラブ幹事に加え、山形市内7ロー
タリークラブでは、会長幹事会の代表幹事、7
ロータリーゴルフコンペの競技担当、ロータリー
デー最上川物語の実行委員、また地区では地区
大会総務委員会副委員長や、青少年交換委員会
副幹事、また青少年交換プログラムとして8月

から山形西高の小板橋杏子ちゃんがイタリアに行くためのスポンサークラブであり、8月からイタリアからメリッサという17歳の女性が北クラブに来るためのホストクラブに山形北クラブなることからその窓口を担当などなど、色々な役をいただき当たり年となりました。

その中で、最上川物語では第五グループ10クラブの幹事などと打合せを繰り返しながら、無事ガバナーの船下りをお迎えすることができ、中山町名物の棒鱈芋煮を参加者に食べていただけたことがとても印象深く大きな思い出のひとつとなりました。

これらの役職をいただいたお陰もあって、私が幹事になる前の6年間よりこの1年間で学んだことや人との出会いははるかに多いものとなりました。今年幹事をさせていただいた経験を活かし、今後共ロータリーを語り、ロータリーを楽しめればと思います。

ただ、今はイタリアからメリッサが無事山形にたどり着けるのか、手続き等に抜けがないかが一番の不安で頭がいっぱいです。

いずれにしても、この一年間で青少年交換やローターアクトに多く関わることができたことは、今後の山形北クラブの国際青少年奉仕活動にもこの経験を活かし貢献していければと思います。

最後に、この1年間幹事を務めることができたことは、北クラブの理事役員の皆様、各委員長の皆様をはじめとする、クラブ会員の多くの方々からご指導やご支援を得られたからだと感じています。

特に、小関会長にはニッサン年度の方針のもと、会長の責任の中で、私のやりたことをやりたようにさせていただきました。この経験の中で特に組織の在りようについて学ばせていただきました。ありがとうございました。

また伊藤ガバナーには、青少年交換プログラム副幹事を任命いただき、また交換プログラムに深く関われる機会を与えていただきました。様々な地区行事に参加させていただき国際青少年奉仕からロータリー活動の素晴らしさを教えていただきました。ありがとうございました。

そして、事務局の存在は私にとって欠かせない存在でした。

元事務局の小関さんには、年度が始まる前、右も左もわからない私に準備や運営の手順などを教えてもらえたことは大変助かりました。その後も那須さんが事務局なりたての中、新米幹事の私をフォローいただきありがとうございます。無理難題もお願いしましたが嫌な顔することなく完璧に対応いただき感謝申し上げます。

以上、まとまりのない話になりましたが、私が1年間幹事を経験しての感想を1年を振り返りとさせていただきます。一年間ありがとうございました。